

第79回大分県発明くふう展
作品説明書

記入不要

【作品名】

安全草刈機

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦労した点など)

- ・草刈作業中の死亡事故が多発していると聞き発明しました。
- ・草刈作業中に作業者が転倒や転落事故を起こした際、緊急停止スイッチが草刈機から分離し即座にエンジンが停止すると同時に緊急ブザーが鳴り、周囲に異変を知らせることが出来ます。
- ・緊急停止スイッチ本体に連絡先、血液型を書いたラベルを貼付け、カットバンの中に入れました。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)



写真・1



写真・2

- 1・写真1の様に軽い衝撃でエンジンが停止した場合、緊急ブザーが鳴ることはありません。
- 2・写真2, 3の様に激しい転倒や、斜面から転落した場合(人と草刈機が1m以上離れた時)のみ緊急ブザーが鳴ります。
- 3・エンジンを強制的に停止することによって草刈歯による怪我を軽減するとともに、ブザー音を遠くまで届かせることが出来、怪我人を早く発見することが出来ます。



写真・3

◆作品制作者◆

学校名	大分県立大分工業高等学校 (3年)	氏名	釘宮 響
学校名	(年)	氏名	
学校名	(年)	氏名	

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。